

歳出予算要求書

令和06年 5月31日 17:07 1頁

令和06年度 第3号補正

当初要求

001: 一般会計

01: 議会費

01: 議会費

01: 議会費

002501: 議会事務局総務係

250102: 議会運営活動事業

(単位: 千円)

区分	要求額	補正前の額	補正後の額	査定額
事業費	872	15,363	16,235	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	道支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	872	15,363	16,235

事業概要
<p>【第3号補正】 厚生文教常任委員会の視察調査に係る費用の追加</p>

財	科目	科目名称	充当額	主管課

節	細節	科目名称	要求額	補正前の 予算額	補正後の 予算額	査定額	査定額	査定額	積算基礎	消金額(円)
08	旅費		663	1,613	2,276					
	002	常任委員会費用弁償	589	465	1,054					
		001 常任委員会費用弁償	589	465	1,054				厚生文教常任委員会視察(1泊2日) 宮城県美里町、山元町 73,480円×6人、74,072円×1人、73,998円×1人	588,950
	009	職員旅費	74	212	286					
		001 職員旅費	74	212	286				厚生文教常任委員会視察(1泊2日) 宮城県美里町、山元町 73,480円×1人	73,480
13	使用料及び賃借料		209	4,651	4,860					
	002	バス借上料	209	678	887					
		001 バス借上料	209	678	887				厚生文教常任委員会視察(1泊2日) 宮城県美里町、山元町 中型バス1台	209,000

旅費請求明細

年度	6
----	---

支出科目	会計	款	項	目	節
	1	1	1	1	8

職氏名	芽室町議会議員 (厚生文教常任委員)
-----	-----------------------

出張年月日	出張地及び経路	出張方法	陸路料金	鉄道料金	航空機料金	特急行料金	その他	車賃	日当	宿泊料	暖房料	用務
7/18	自 芽室町	自家用車 庁用車 便乗	Km	Km	円	円	円				円	宮城県美里町 視察 仙台市移動
	至 南千歳・新千歳空港	○ 自動車・バス	円	(ﾊﾞｯｸ料金)	6,380							
	自 新千歳空港	自家用車 庁用車	Km	Km	円	円	円					
	至 仙台空港	○ 航空機 自動車・バス	円	円	JAL2902 24,310							
	自 仙台空港	自家用車 庁用車 航空機	Km	Km	円	円	円				(ﾊﾞｯｸ料金)	
	至 宮城県美里町 宮城県仙台市	○ 自動車・バス	円	円			借上バス	2,000		13,300		
7/19	自 宮城県仙台市	自家用車 庁用車 航空機	Km	Km	円	円	円					宮城県山元町 視察 芽室町移動
	至 宮城県山元町	○ 自動車・バス	円	円			借上バス	2,000				
	自 宮城県山元町	自家用車 庁用車 航空機	Km	Km	円	円	円					
	至 仙台空港	○ 自動車・バス	円	円			借上バス					
	自 仙台空港	自家用車 庁用車	Km	Km	円	円	円					
	至 新千歳空港	○ 航空機 自動車・バス	円	円	AD0107 19,110							
	自 新千歳空港・南千歳	自家用車 庁用車 便乗	Km	Km	円	円	円					
	至 芽室町	○ 自動車・バス	円	(ﾊﾞｯｸ料金)	6,380							
小 計			592 (北伏古) 518 (上芽室)	12,760	43,420	0	0	0	4,000	13,300	0	(合計) 73,480 6名 74,072 1名 73,998 1名

委員(芽室) 73,480円×6人=440,880円
 委員(北伏古) 74,072円×1人=74,072円
 委員(上芽室) 73,998円×1人=73,998円
 随員職員 73,480円×1人=73,480円

合計 662,430円

陸路料金の内訳

※2名の議員に自宅から町内までの費用弁償が発生する
 北伏古(往復16km*37円=592円)、上芽室(往復14km*37円=518円)

1 厚生文教常任委員会先進地事務調査

(1) 補正の理由

本町が定める「芽室町民避難行動原則」では、障害者も一般の指定避難所へ避難することを原則としており、保護者団体と当委員会との意見交換会では、障害特性に配慮した福祉避難所へ速やかに避難したいとの要望を長年にわたり受けている。

令和6年度厚生文教常任委員会の抽出事業を「誰一人取り残さない防災体制の構築」とし、災害時に障害者とその家族が迷うことなく避難行動をとれるよう、優良事例を実践している自治体を視察し、本町の福祉避難所における障害者支援について調査・研究を深めるもの。

(2) 調査内容

ア 宮城県美里町

個別避難計画の策定を終えている県内2自治体のひとつが美里町であり、障害者に配慮した福祉避難所運営に関する要綱を制定している。

イ 宮城県山元町

町が福祉避難所として指定・協定締結している施設が多数存在しており、令和5年度から避難行動要支援者一人ひとりに必要な支援計画である「個別避難計画」の策定に取り組んでいる

<調査のポイント>

- ・福祉避難所等における障害者支援について
- ・障害者（団体）に対する町の支援について

(3) 調査時期（調整中）

令和6年7月18日（木）～19日（金）1泊2日

(4) 派遣委員等

委員 8 名、随員職員

(5) 補正額

議会運営活動事業 (250102)

08 旅費 002 常任委員会費用弁償 001 常任委員会費用弁償 589 千円

08 旅費 009 職員旅費 001 職員旅費 74 千円

13 使用料及び賃借料 002 バス借上料 001 バス借上料 209 千円

合 計 872 千円